

<b>〔科目名〕</b> 卒業研究	<b>〔単位数〕</b> 4単位	<b>〔科目区分〕</b> 卒業研究科目				
<b>〔担当者〕</b> 小林直樹		<b>〔授業の方法〕</b> 演習				
<b>〔演習テーマ〕</b> <p style="text-align: center;"><b>「憲法に関する研究」</b></p>						
<b>〔演習内容〕</b> <p>●演習の目的          憲法学説および判例を考察し、各自が設定した研究テーマについて知見を深め、卒業論文を作成することを目的とします。</p> <p>●演習の内容と進め方          各自の設定した研究テーマについて、調査・報告・対話・議論を行い、対話を通じて理解を深めていきます。もっとも、研究テーマは途中変更をすることも可能ですが、その際には、変更理由や新たなテーマを選定した理由、目的について説明することが求められます。</p> <p>演習では、必要に応じて海外の文献（英文・英米法）を講読することもあります。そのほか、研究テーマにそった映画やドラマ、ドキュメンタリーを視聴するなど、映像資料の利活用を考えています。</p> <p>※演習と関連して、学外における見学・研修を検討しています。</p>						
<b>〔科目の到達目標〕</b> <p>研究テーマを設定し、調査（新聞記事ほか、学説や判例の調査・検索）のスキル、調査結果報告（レジュメ等作成）のスキル、対話・議論（コミュニケーション）スキルを習得することのみならず、一連の作業を通じて憲法（行政法）学説や判例の知見を深め、憲法を体系的に理解し、最終的に卒業論文を完成させることです。</p> <p>A 80点以上 秀 当該科目で定められた到達目標を、特に優秀な水準で達成している          B 70点以上 80点未満 優 当該科目で定められた到達目標を、優れた水準で達成している          C 60点以上 70点未満 良 当該科目で定められた到達目標を、良好に達成している          D 50点以上 60点未満 可 当該科目で定められた到達目標を、最低限達成している          F 50点未満 不可 当該科目で定められた到達目標を、達成していない</p>						
<b>〔ディプロマ・ポリシー（DP）との関係〕</b>						
学部				学科		
DP1	DP2	DP3 ○	DP4 ○	DP1	DP2 ○	DP3
<b>〔前提条件〕</b> <p>憲法に関する研究を、最終的に卒業論文とすることから、その前提として法学・憲法の基礎的知識が必要となります。まずは、「法律と人間」または「憲法概論」、「民法」のいずれか2つ以上を履修済みであることが履修条件となります。</p> <p>次に、研究対象とその選択理由、研究目的・趣旨について、十分に説明できることも条件となります。</p> <p>演習は、各個人の研究テーマに関する調査・報告・対話・議論が中心となります。単なる報告のみでは研究テーマの理解の深化につながりません。対話を通じた双方向の演習であるため、他人の研究テーマにも関心を持ち、能動的かつ積極的に研究をすすめる意欲のある人を求めます。なお、人前での発言や発表が苦手な寡黙になりがちでもかまいません。</p>						
<b>〔学修の課題、評価の方法〕（テスト、レポート等）</b> <p>演習における「調査・報告・発表、発言」という、課題への取り組み姿勢（レジュメの作成やプレゼンテーション、コミュニケーション）、卒業論文の完成・提出・発表</p>						

## 〔教科書等〕

教科書は指定しませんが、必要に応じて、参考図書を紹介しします。例として、説明会においてとあげた以下の参考図書を図書館で借りる等してください。

- ・ 加藤一彦・阪口正二郎・只野雅人編著『フォーカス憲法 事例から学ぶ憲法基盤』（北樹出版、2020）
- ・ 小林直三ほか『判例で学ぶ憲法』（法律文化社、2022）
- ・ 芦部信喜・高橋和之補訂『憲法〔第8版〕』（岩波書店、2023）
- ・ 長谷部恭男ほか『憲法判例百選Ⅰ〔第8版〕』（有斐閣、2025）
- ・ 長谷部恭男ほか『憲法判例百選Ⅱ〔第8版〕』（有斐閣、2025）
- ・ 弥永真生『法律学習マニュアル〔第4版〕 -- How to study the Law』（有斐閣、2016）
- ・ 近江幸治『学術論文の作法 第3版』（成文堂、2022）

## 〔実務経歴〕

### 授業スケジュール

時期	テーマと内容
第1回	テーマ(何を学ぶか):イントロダクション 内 容:本演習の目的や趣旨について説明したうえで、法の学び方や憲法の学び方について説明をします。 教科書・指定図書 該当ページについて適宜触れます。
第2回	テーマ(何を学ぶか):春学期の進め方 内 容:春学期の演習の進め方を説明したのち、卒業研究のテーマについて検討します。 教科書・指定図書 該当ページについて適宜触れます。
第3回 から 第13回	テーマ(何を学ぶか):卒業研究のテーマ発表と報告 内 容:各自が選定した卒業研究のテーマについて発表し、テーマを設定した研究目的や趣旨について発表します。 教科書・指定図書 該当ページについて適宜触れます。
第14回 ・ 第15回	テーマ(何を学ぶか):卒業研究の計画 内 容:春学期に選定した卒業研究のテーマの研究計画を発表します。 教科書・指定図書 該当ページについて適宜触れます。
第16回	テーマ(何を学ぶか):秋学期の進め方 内 容:秋学期の演習の進め方を説明したのち、各自の卒業研究の進捗状況について発表します。 教科書・指定図書 該当ページについて適宜触れます。
第17回 から 第28回	テーマ(何を学ぶか):卒業研究の報告 内 容:卒業研究の進捗状況のほか、内容について発表や質疑応答をおこないます。 教科書・指定図書 該当ページについて適宜触れます。
第29回 ・ 第30回	テーマ(何を学ぶか):卒業研究のまとめ 内 容:卒業研究を論文としてまとめ、発表・質疑応答をおこないます。 教科書・指定図書 該当ページについて適宜触れます。